

行事及び事業の内容について

第四小学校学童クラブ（令和7年度）

1 指導目標

- (1) 一人ひとりの気持ちを理解し、様々な場面で褒めたり認めることで、子どもの自己肯定感を高める。
- (2) 自分の考えや気持ちを相手に伝える事ができるように支援し、学童クラブが安心して過ごせる場となるよう努める。
- (3) 基本的生活習慣の自立に向けて援助、支援する。
- (4) 遊具や共同で使う物の正しい使用方法を伝えていく。子ども自身が危険を認識していけるよう努める。
- (5) 児童が意欲的に学習に取り組める環境作りをし、学習の大切さを伝える。
- (6) 異年齢での生活、遊び、グループ活動、行事などを通して、ルールを守る事の大切さや相手に対する思いやりの心を育てる。

2 日常活動

(1) 集団活動

1年生34名 2年生6名 合計40名で育成を開始。

ひとテーブルを基本4名にし、合同育成を行う。テーブルは10台使用。

育成室は1部屋のみで、隣は小学校の図工室・目の前は学童以外の児童も日常的に使用している廊下・階段という狭く限られた環境でも児童が譲り合いながら工夫して生活をしている

(2) 遊び

室内では、「ぬりえ」「折り紙」「お絵描き」「カードゲーム」「ジグソーパズル」「トランプ」等で遊ぶ。戸外遊びでは、「縄跳び」「サッカー」「ドッジボール」「フラフープ」「鬼ごっこ」「砂場」「ブランコ」などの小学校の固定遊具（鉄棒は除く）等で遊ぶ。

※環境省の暑さ指数をもとに、厳重警戒や危険の場合は室内で過ごし、厳重注意までは安全に気を付けて外遊びを行う。光化学スモッグ情報が発令された際の対応について、学校情報や注意報の時は室内で過ごす。

(3) その他

児童が登所してきた際は、「元気確認」と称して児童一人ひとりに支援員が声がけをし、その日の体調や学校であった事等を聞き取ってコミュニケーションをとるよう努めている。

連絡帳は、1冊目を学童で用意した。以降は各自購入としている。再入所児童にも各自購入をお願いしている。毎日登所時に全員が連絡帳を提出、保護者から降所時刻の変更などの記入があった際には職員がサインをする。また、学童クラブでのトラブルや怪我等保護者へ伝えたい事で緊急を要さない場合は連絡帳を活用する。

3 活動内容

月	行事及び活動
4	グループ編成 ・ カップけん玉、ビュンビュンごま等作成
5	避難訓練・季節の制作
6	七夕製作・保護者会(夏休みの制作)
7	食事会
8	夏休み製作（週がわり）・体育館遊び
9	グループ編成
10	季節の製作
11	お店やさんの会
12	食事会
1	グループ編成 干支の絵馬製作
2	卒所制作
3	食事会・進級を祝う会

4 保護者会及び学校との関係

(1) 保護者

夏休み前(6月下旬～7月上旬頃)に保護者会開催、1年間の予定や育成の様子やお願い事項を伝える。
定期的に学童クラブだよりを発行し、行事予定等を連絡する。

(2) 学校

学校便りや学年便りを通して学校の予定を把握し、必要に応じて副校長や担任教諭と情報交換を行い、
児童の現状についての共通理解をする。

行事及び事業の内容について

第六小学校学童クラブ（令和7年度）

1 指導目標

- (1) 基本的生活習慣を身につけ、自立を援助する。
- (2) 一人一人の心に寄り添いながら、子ども達の気持ちを受け止め、褒めて、認めて、自信につなげ自分の考えを相手に伝えられるように援助する。
- (3) 個々の健康状態を把握し、適切な判断で対応する。危険防止と環境整備に努める。
- (4) 異年齢集団が安心して過ごせる場となるように、ルールを守ることと、お互いを思いやる優しさを様々な活動を通して伝えていく。
- (5) 児童が意欲的に学習に取り組める環境作りをし、学習の大切さを伝える。
- (6) 防災に対する意識を高め、非常時を想定して実際に訓練する。
- (7) 野菜を育てることや食事作りを通して、食に興味、関心を持たせる。

2 日常活動

(1) 集団活動

1年生38名 2年生22名 合計60名で育成を開始した。

ひとテーブルを基本5名にし、合同育成を行う。テーブルは12台使用。

当番活動（号令）、おやつ配膳等を通して役割に責任を持って行動する。

異年齢集団で過ごすことで、仲間が困っている時には助け合い、協力し合う。

(2) 遊び

室内では、「ぬりえ」「折り紙」「お絵描き」「ボードゲーム」「カードゲーム」「工作」等で遊ぶ。

戸外遊びでは、「縄跳び」「大縄」「ドッジボール」「フラフープ」「鬼ごっこ」「滑り台」「タイヤ」「ジャングルジム」「うんてい」「砂場」等で遊ぶ。

※環境省の暑さ指数をもとに毎朝、館長の指示により厳重警戒や危険の場合は室内で過ごし、厳重注意までは安全に気を付けて外遊びを行う。光化学スモッグ情報が発令された際の対応について、学校情報や注意報の時は室内で過ごす。

(3) その他

夏休みは職員が午睡前に読み聞かせを行う。

連絡帳は、1冊目を学童で用意した。以降は各自購入としている。再入所児童にも各自購入をお願いしている。毎日登所時に、全員が連絡帳を提出、保護者から降所時刻の変更などの記入があった際には職員がサインをする。また、学童クラブでのトラブルや怪我等、保護者へ伝えたい事で緊急を要さない場合は、電話連絡ではなく、連絡帳を活用する。

3 活動内容

月	行事及び活動
4	1年生を迎える会、制作（似顔絵、カップけん玉、写し絵、フェルトのこいのぼり）
5	全員集合、制作（プラバン）
6	全員集合、制作（アイロンビーズこま）、保護者会
7	昼食会、お楽しみ会、制作（七夕飾り、短冊）
8	炊き出し訓練、全員集合、夏休み制作
9	グループ編成、制作（アイロンビーズ、お店屋さんごっこの商品等）、個人面談
10	全員集合、制作（ハロウィン）
11	お店屋さんごっこ
12	昼食会、お楽しみ会、制作（クリスマス）
1	全員集合、制作（毛糸を使った作品）
2	全員集合、制作（アルバム表紙）
3	進級を祝う会（昼食会、ゲーム、ビンゴ大会）、制作（記念制作）
備考	「全員集合」・・・全員で同じ遊びを楽しむ（屋外、室内ゲーム） <年間を通して> ・バースデーカード贈呈、チャレンジジグソーパズル表彰 ・ビーズ、折り紙、工作など随時。 ・個人面談は年間を通して行っています。

4 保護者会及び学校との関係

(1) 保護者

6月に保護者会開催、1年間の予定や育成の様子やお願い事項を伝える。

定期的に学童クラブだよりを発行し、行事予定等を連絡する。

(2) 学校

学校便りや学年便りを通して学校の予定を把握し、必要に応じて副校長や担任教諭と情報交換を行い、児童の現状についての共通理解をする。

令和7年度第四小学校学童クラブ年間指導計画

指導目標		☆ 一人ひとりの気持ちを理解し、様々な場面で褒めたり認めることで、子どもの自己肯定感を高める。 ☆ 自分の考えや気持ちを相手に伝える事ができるよう支援し、学童クラブが安心して過ごせる場となるよう努める。 ☆ 基本的生活習慣の自立に向けて援助、支援する。 ☆ 遊具や共同で使う物の正しい使用方法を伝えていく。子ども自身が危険を認識していけるよう努める。 ☆ 異年齢での生活、遊び、グループ活動、行事などを通して、ルールを守る事の大切さや相手に対する思いやりの心を育てる。	
期	月	月間・学期別指導目標(遊び・生活・集団指導等)	行事・その他
1 学期	4月	・新しい環境に慣れ、生活習慣を身につける。 ・支援員や友達と一緒に過ごす中で、自分の好きな遊びを見つけて遊んだり、気の合う子との遊びを楽しむ。	・班編成 ・避難訓練 ・個人面談(希望者) ・保護者会 ・制作
	5月	・決まりや交通ルールを守り、安全に登所・降所する。 ・地震や火災の際の避難方法を訓練し、危機管理意識を感じる。	
	6月	・自分の好きな遊びを見つけて楽しむ。友だちと一緒に遊ぶ楽しさを知る。 ・グループの中で、皆で助け合ったり、話し合って活動をする。	
夏 休 み	7月	・暑さに身体が適応できるよう、食事、睡眠、水分をしっかりととり、健康に過ごす。 ・一日育成の中で、日頃できない遊びをしたり、ゆったりとした時間を過ごす。	・製作 ・体育館を借用し、体を思いきり動かす ・食事会
	8月	・一日育成の中で、生活にメリハリをもたせ、規則正しく過ごす。 ・集中して取り組める製作をする。(紙粘土・立体迷路など)	
2 学期	9月	・集団で身体を動かして遊ぶ事を楽しむ。 ・ルールのある遊びを積極的に楽しむ。	・班編成 ・お店屋さんの会 ・避難訓練 ・個人面談(希望者) ・食事会
	10月	・行事に向けての準備や活動の中で、それぞれが自分の役割を持ち、楽しんで参	
	11月	・お店屋さんの会を通して、役割を理解しお金のやり取りを経験する。	
	12月	・寒さに負けない体づくりをする。(戸外で遊ぶ・うがい・手洗い) ・冬ならではの雰囲気の中で、皆で一緒に会食することを楽しむ。	
3 学期	1月	・干支の絵馬の制作し、1年の目標を立てる。	・入所説明会 ・進級お祝い会・食事会 ・避難訓練 ・卒所制作
	2月	・節分の雰囲気を楽しみ、皆で無病息災を願う。	
	3月	・2年生は、1年生に学童クラブでの役割を引き継ぐ。 ・自分の成長を褒められたり認められたりすることで、自信を持つ。	

令和7年度第六小学校学童クラブ年間指導計画

指導目標		☆基本的生活習慣を身につけて、自立を援助する。	
		☆一人ひとりの健康状態を把握し、適切な判断で対応する。	
指導目標		☆自分で状況を判断し、行動できるように援助する。	
		☆人の話を聞き、自分の考えや気持ちを言葉で相手に伝える事ができるように援助、支援する。	
指導目標		☆宿題等の学習ができる環境作りをする。	
		☆異年齢集団を生かした活動を通し、人間関係や社会性の発達を促す。	
指導目標		☆様々な活動や日常生活を通し、思いやりや協力することの大切さを学べるよう支援する。	
月間・学期別指導目標(遊び・生活・集団指導等)		行事・その他	
1 学 期	4月	・1年生は、学童クラブの生活に慣れる。	・1年生を迎える会
	5月	・基本的生活習慣を身につける。	・班編成
		6月	・生活の中のきまりや約束事は、子どもたちと共に考え、一人ひとり意識できるようにする。
夏 休 み	7月	・自分の好きな遊びを見つけて楽しむ。	・制作活動
	8月	・友だちと関わって一緒に遊ぶ楽しさを知る。	・個人面談
2 学 期	9月	・暑さに負けず、規則正しい生活をする。	・食事会
	10月	・一日育成になり、生活にメリハリをもたせる。	・炊き出し訓練
		11月	・午睡時に読み聞かせをする。
3 学 期	12月	・子どもたちが夏の生活を楽しめるような活動を考えていく。	・全員で遊ぼう
	1月	・好きな遊びを見つけて、仲間同士関わりあいなながら遊びを発展していく。	・お楽しみ会
4 学 期	2月	・集団での遊びを工夫して楽しみ、戸外で思いっきり遊ぶ。	・班編成
	3月	・自分の考えや気持ちを相手に伝えることが出来るようにする。	・全員で遊ぼう
			・スポーツ、自然体験、工作、などの中から自分の得意分野を見つけるようにする。
5 学 期	4月	・異年齢の遊びが増えていく中で、ぶつかり合いなどをこども同士で解決できるように見守る。	・ハロウィン制作
	5月	・戸外遊びを行い、寒さに負けない体作りをする。	・クリスマス制作
6 学 期	6月		・お店屋さんごっこ
	7月		
7 学 期	8月	・遊びを発展させる力をそれぞれが持てるようにする。	・班編成
	9月	・上級生から下年生ヘリーダーを引き継ぐ。	・全員で遊ぼう
		10月	・成長を喜び合い、進級・卒所の姿を認めあう。
8 学 期	11月		・個人面談
	12月		・進級お祝い会
9 学 期	1月		・入所説明会
	2月		
10 学 期	3月		
	4月		
11 学 期	5月		
	6月		
12 学 期	7月		
	8月		
13 学 期	9月		
	10月		
14 学 期	11月		
	12月		
15 学 期	1月		
	2月		
16 学 期	3月		
	4月		
17 学 期	5月		
	6月		
18 学 期	7月		
	8月		
19 学 期	9月		
	10月		
20 学 期	11月		
	12月		
21 学 期	1月		
	2月		
22 学 期	3月		
	4月		
23 学 期	5月		
	6月		
24 学 期	7月		
	8月		
25 学 期	9月		
	10月		
26 学 期	11月		
	12月		
27 学 期	1月		
	2月		
28 学 期	3月		
	4月		
29 学 期	5月		
	6月		
30 学 期	7月		
	8月		
31 学 期	9月		
	10月		
32 学 期	11月		
	12月		
33 学 期	1月		
	2月		
34 学 期	3月		
	4月		
35 学 期	5月		
	6月		
36 学 期	7月		
	8月		
37 学 期	9月		
	10月		
38 学 期	11月		
	12月		
39 学 期	1月		
	2月		
40 学 期	3月		
	4月		
41 学 期	5月		
	6月		
42 学 期	7月		
	8月		
43 学 期	9月		
	10月		
44 学 期	11月		
	12月		
45 学 期	1月		
	2月		
46 学 期	3月		
	4月		
47 学 期	5月		
	6月		
48 学 期	7月		
	8月		
49 学 期	9月		
	10月		
50 学 期	11月		
	12月		
51 学 期	1月		
	2月		
52 学 期	3月		
	4月		
53 学 期	5月		
	6月		
54 学 期	7月		
	8月		
55 学 期	9月		
	10月		
56 学 期	11月		
	12月		
57 学 期	1月		
	2月		
58 学 期	3月		
	4月		
59 学 期	5月		
	6月		
60 学 期	7月		
	8月		
61 学 期	9月		
	10月		
62 学 期	11月		
	12月		
63 学 期	1月		
	2月		
64 学 期	3月		
	4月		
65 学 期	5月		
	6月		
66 学 期	7月		
	8月		
67 学 期	9月		
	10月		
68 学 期	11月		
	12月		
69 学 期	1月		
	2月		
70 学 期	3月		
	4月		
71 学 期	5月		
	6月		
72 学 期	7月		
	8月		
73 学 期	9月		
	10月		
74 学 期	11月		
	12月		
75 学 期	1月		
	2月		
76 学 期	3月		
	4月		
77 学 期	5月		
	6月		
78 学 期	7月		
	8月		
79 学 期	9月		
	10月		
80 学 期	11月		
	12月		
81 学 期	1月		
	2月		
82 学 期	3月		
	4月		
83 学 期	5月		
	6月		
84 学 期	7月		
	8月		
85 学 期	9月		
	10月		
86 学 期	11月		
	12月		
87 学 期	1月		
	2月		
88 学 期	3月		
	4月		
89 学 期	5月		
	6月		
90 学 期	7月		
	8月		
91 学 期	9月		
	10月		
92 学 期	11月		
	12月		
93 学 期	1月		
	2月		
94 学 期	3月		
	4月		
95 学 期	5月		
	6月		
96 学 期	7月		
	8月		
97 学 期	9月		
	10月		
98 学 期	11月		
	12月		
99 学 期	1月		
	2月		
100 学 期	3月		
	4月		

(別紙4-①)

令和7年度 第四小学校学童クラブ行事予定	
月	行 事
4月	グループ編成・カップけん玉・ビュンビュンごま等作成
5月	避難訓練・季節の制作
6月	七夕製作・保護者会(夏休みにむけて)
7月	食事会
8月	夏休み製作(週替わり)・体育館遊び
9月	グループ編成
10月	季節の製作
11月	お店屋さん
12月	食事会
1月	干支の絵馬製作
2月	卒所制作
3月	進級を祝う会・入所説明会
備考	・月1で図書館から本を借りる。 ・避難訓練、随時行う。

令和7年度 第六小学校学童クラブ行事予定

月	行 事
4月	1年生を迎える会、制作(似顔絵、カップけん玉、写し絵、フェルトのこいのぼり)
5月	全員集合、制作(プラバン)
6月	全員集合、制作(アイロンビーズこま)、保護者会
7月	昼食会、お楽しみ会、制作(七夕飾り、短冊)
8月	炊き出し訓練、全員集合、夏休み制作
9月	グループ編成、制作(アイロンビーズ、お店屋さんごっこの商品等)、個人面談
10月	全員集合、制作(ハロウィン関連)
11月	お店屋さんごっこ
12月	昼食会、お楽しみ会、制作(クリスマス関連)
1月	全員集合、制作(毛糸の雑貨)
2月	全員集合、制作(アルバム表紙)
3月	進級お祝い会(昼食会、ゲーム、ビンゴ大会)制作(記念制作)
備考	・全員集合・・・全員で同じ遊びを楽しむ(屋外、室内ゲームなど)
	<年間を通して>
	・バースデーカード贈呈、チャレンジジグソーパズル表彰
	・ビーズ制作、折り紙、工作など随時
	・個人面談は年間を通して行っています。

提出書類一覧

I 事業者（法人）に関する書類

- (1) 登記簿謄本（写しも可：3ヶ月以内に発行されたもの）
- (2) 定款（最新のもの）
- (3) 納税証明書（過去2年分：法人税、法人事業税、固定資産税等法人に関わるもの）
- (4) 不動産所有・借用状況（最新のもの）
- (5) 預貯金残高証明書（最新のもの）
- (6) 予算書（直近3年間分）
- (7) 決算書（直近3年間分）・監査報告書
- (8) 会計に関する経理規定（令和7年4月1日現在、適用されているもの）
- (9) 事業計画書（直近2ヵ年分）
- (10) 事業報告書（最新のもの）
- (11) 法人の事業経歴又は概要
- (12) 役員・評議員の構成名簿
- (13) 法人代表者の履歴書及び役員・評議員の経歴（住所、氏名、生年月日、就任年月日と主な就労先が記載されたもの）
- (14) 就業規則

Ⅱ 事業者として提案する事項に関する書類

(指定の様式とするが、別表の挿入や複数ページも可とする。)

- (1) 応募にあたっての考え (様式Ⅱ - 1)
- (2) 学童クラブの運営にあたっての基本となる方針や目標 (様式Ⅱ - 2)
- (3) 学童クラブの育成方針とそれに基づく年間指導計画 (月案指導計画) 及び育成計画
(様式Ⅱ - 3)
- (4) 運営計画
学童クラブの一日の育成の流れと一年間の行事計画 (様式Ⅱ - 4)
- (5) 事故発生時の対応方針、地震・火災等に備えた防災方針、安全管理方針、台風や大雪等災害時の対応、職員体制の考え方 (様式Ⅱ - 5)
- (6) 健康管理や衛生管理に対する考え方 (様式Ⅱ - 6)
- (7) 障害児への対応
学童クラブでの育成の実施内容、職員配置等(有資格者・障害児育成経験者の人数、経験内容等)、研修の考え方 (様式Ⅱ - 7)
- (8) 学童クラブにおける、延長育成の実施内容・職員配置等の考え方 (様式Ⅱ - 8)
- (9) 虐待への対応の考え方 (様式Ⅱ - 9)
- (10) 保護者等との連絡・連携の考え方 (様式Ⅱ - 10)
- (11) 地域との関わり方 (様式Ⅱ - 11) (学童クラブごとに作成してください。)
- (12) 苦情解決に対する考え方 (様式Ⅱ - 12)
- (13) 職員配置及び勤務体制の計画等の考え方 (様式Ⅱ - 13)
- ①採用方法②資格③雇用形態④配置ローテーション体制 (時間帯ごとの人数が分かる表) ⑤賃金体系⑥健康管理⑦職員配置
- (14) 職員の育成に対する考え方 (研修計画等) (様式Ⅱ - 14)
- (15) 学童クラブにおける、引継ぎ育成についての考え方及び児童の負担を最小限にするための取組 (様式Ⅱ - 15)
- (16) 学童クラブにおける、おやつや昼食提供の実施内容 (提供方法・徴収方法等) (様式Ⅱ - 16)
- (17) 運営にあたって事業者独自の自主事業やその特色 (様式Ⅱ - 17)
- (18) 運営に対する法人としてのバックアップ体制 (様式Ⅱ - 18)
- (19) 履行すべき業務の遂行が困難となったときの履行保証に関する考え方及び具体的対策 (様式Ⅱ - 19)
- (20) 運営委託見積書 (様式Ⅱ - 20) ※見積限度額内で作成

令和 7 年 月 日

応募に関する質問票

稲城市子ども福祉部児童青少年課 行
(Mail: jidou@city.inagi.lg.jp)

住 所 : _____
法 人 名 : _____
担当者名 : _____
(TEL : _____)
(E-mail : _____)

質問事項	市回答欄

稲城市学童クラブ運営事業者応募申請書

令和 7 年 月 日

稲城市長 あて

所在地

団体名

代表者氏名



学童クラブ運営事業者として、稲城市第四小学校学童クラブ及び稲城市第六小学校学童クラブ運営事業者募集要項に基づき、下記のとおり申し込みいたします。

なお、募集要項における応募資格を満たしていることに相違ありません。

記

1 応募施設

稲城市第四小学校学童クラブ（所在地：稲城市押立 1250 稲城市第四小学校校舎内）

稲城市第六小学校学童クラブ（所在地：稲城市大丸 2110 稲城市第六小学校校舎内）

2 提案書類等

審査に必要となる「提案書類等」につきましては、提出期限である令和 7 年 7 月 4（金）までに提出いたします。

【担当者連絡先】

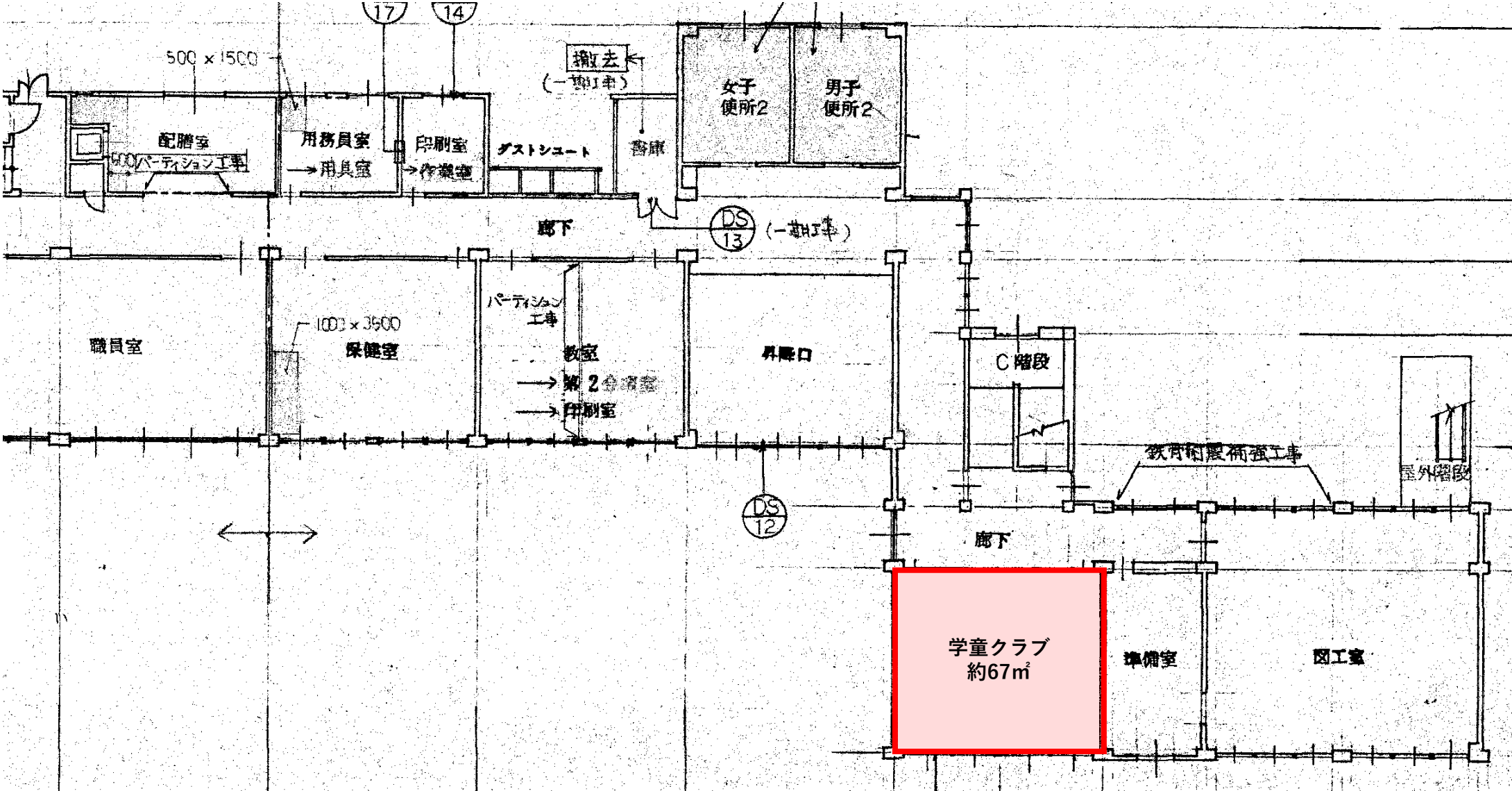
氏 名

電 話 番 号

FAX 番 号

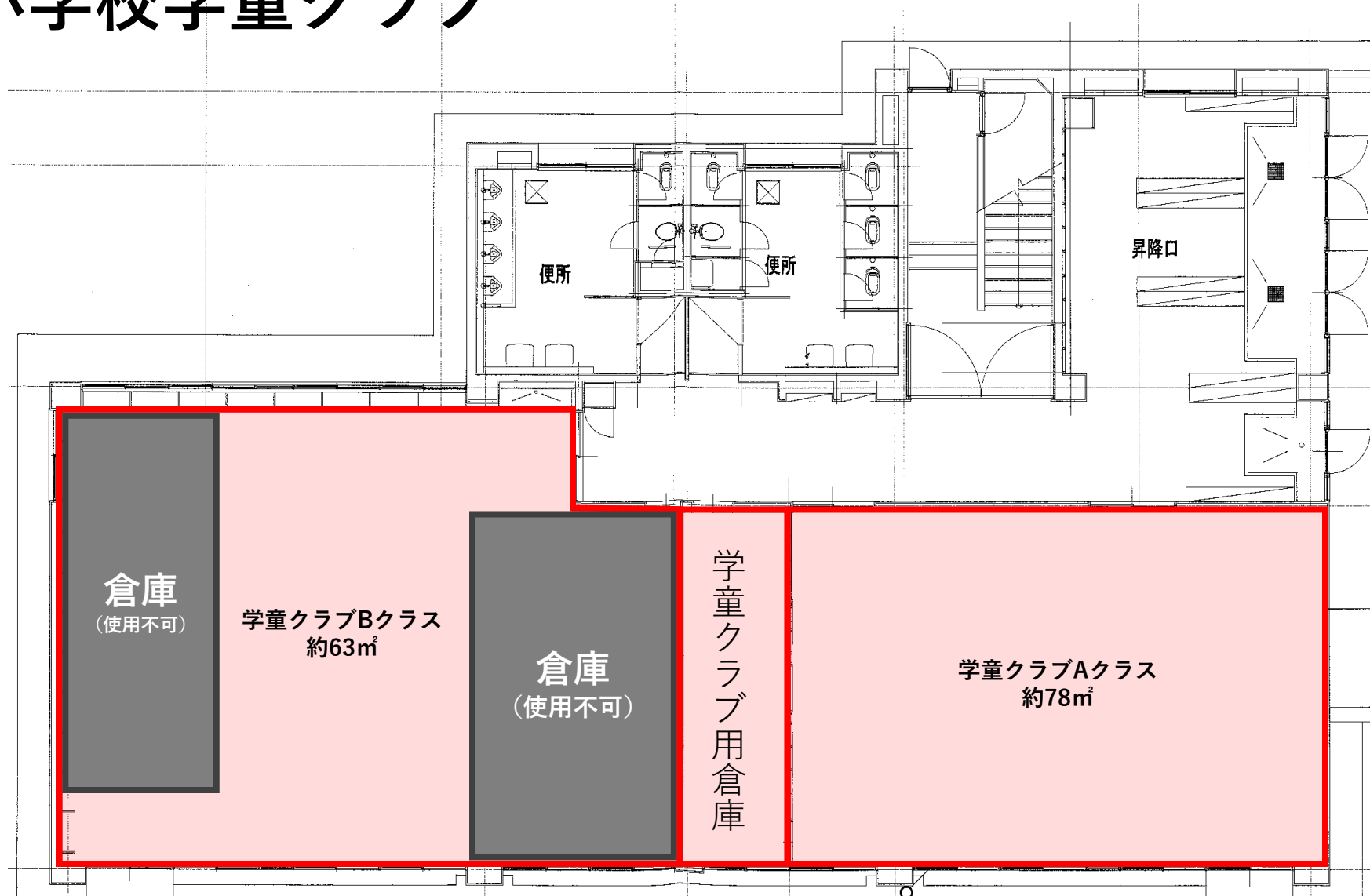
E - m a i l

第四小学校学童クラブ



別紙8

第六小学校学童クラブ



別紙8

第六小学校 1階